



11月の活動の様子

児童発達支援

ボールプール楽しいね！



小麦粉粘土

小麦粉粘土を遊ぶ前に、初めて小麦粉からの粘土作りをしました。「サラサラ♪」と言いながら気持ちよさそうに小麦粉に触れていたのですが、水を混ぜてねっとり手に付き始めると手を引っ込めたくなるお友だちも...。しっかりと練って粘土状になってからは、丸める・平らになるよう潰す・型取りなどの粘土遊びをしました。

はもれびでは、キネティックサンドという砂遊びもしています。手に付く感触が苦手なお友だちも、少しずつ色々な感触を楽しめるようになってくれたらいいですね。



いただきます

「しろくまちゃんのほっとけき」という絵本を題材に、ごっこ遊びを楽しみました。まずは坂道やトンネル・狭い道を通り抜けてお店にお買い物へ。「○○ちょうだい！」と上手に伝えてお財布の中のお金を手渡し、卵・牛乳・小麦粉を買ってきてくれました。

無事にお買い物済んだら、ボールに買ってきた材料を入れて泡だて器でグルグル。焼きあがったホットケーキに、クレヨンのチョコソースやお花紙を丸めたクリームをトッピングをして完成！出来上がったホットケーキを食べる真似もして楽しんでいましたよ。



放課後等デイサービス



慎重に、慎重に...
どこまで高く積めるかな？



「今日発表会だった」と教えてくれる子が多かった11月。発表会でこんなことをしたよ...とスタッフに教えてくれた後に「ドキドキした...」と照れ笑いする姿がかわいいです。

鬼ごっこ

警察と泥棒に分かれて行う鬼ごっこ「けいどろ」。警察にタッチされると泥棒は捕まってしまうのですが、仲間のタッチで助けてもらってまた逃げることができます。追いかけてタッチするだけでなく、助けにくる泥棒を待ち伏せしたりという作戦を立てる警察役。最初は自分が逃げるだけで必死だった泥棒役の子も、捕まった仲間を助けに向かう姿が増えました。

けいどろに似た鬼ごっこの「牢屋鬼」は、門番役とじゃんけんをして勝つと仲間を助けられるけど、負けると自分も捕まってしまう、運も必要になるゲーム。警察役の子は門番役がじゃんけん勝つと、小さくガッツポーズをしています。友達と一緒にやるからこそ楽しい様々な鬼ごっこ遊びはいつも盛り上がっています。



カラーセロハン制作

カラーセロハンの制作では、家の窓を好きな形に切りました。半分に折った状態で切ってから開くと、出来上がった窓の形に「おお！」となったり納得いかない様子だったり...。糊で窓にセロハンを貼って完成した家。夕方暗くなった部屋の中でライトを当てると、机に映るカラーセロハンの綺麗な色や形を嬉しそうに見ていました。

違う日にはセロハンを自分で切って、雪の結晶の型に合わせてからラミネート。重なり合う色の混ざりも楽しみながら作っていました。はもれびの窓に飾られていますので、ご覧くださいね。



保育所等訪問支援事業



11月は小樽市内、札幌市、余市町、共和町、岩内町、泊村、神恵内村の小学校、幼保園に訪問させて頂く事が出来ました。発表会時期という事もあって、お子様達の頑張る姿をたくさん見ることが出来ました。初めて訪問させて頂いたところもあり、今後も支援の輪を拡げ、お子様が安心して生活していけるよう、保護者様、関係者の皆様と協力をしていきたいと思っております。今後どうぞよろしくお願い致します。